

南医療生協のまちづくり

—自家用有償旅客運送と登録不要の運送を今後どう活かすか—

地域における「福祉」と「交通」の連携を考えるセミナーin名古屋

2018年9月30日(日)

南医療生活協同組合 専務理事(代表理事) 成瀬幸雄



04月21日放送 第662回
いま、地域革命が始まる!

テレビ東京「ガイアの夜明け」で
事業所づくり、まちづくりの取り組みを紹介
(2015.4.21)

1, 南医療生協の基本理念

みんなちがって
みんないい
ひとりひとりの
いのち輝く
まちづくり

2, 南医療生協の概況

- 創立:1961年11月12日
- 組合員総数:86,614人
- 出資金総額:30億7,818万円
- 職員数:1364人(うち常勤772人)
- 患者数:入院1日当たり 323人/373ベット
外来1日当たり 1327人(南生協病院900人)
- 事業収入:111.4億円
(医療89.4億、福祉18.7億、その他3.3億)
- 理事会:理事37(うち常勤9)・医師3看護1経営幹部5)
監事4(うち常勤1)

※数字は2018年3月末現在

67の事業所ネットワーク

- ①病院:2<南生協病院(急性期)・かなめ病院(回復期)>
- ②診療所:9(医科6、歯科3)
- ③訪問看護:5
- ④介護施設:35(居宅介護支援7、ヘルパーST7、
デイケア7、デイサービス1、ショートステイ1、介護支援事業部1、小規模多機能ホーム5、老健1、グループホーム5)
- ⑤住宅:4(多世代2、高齢者1、医療対応型1)
- ⑥その他:12(病児保育1、地域交流施設1、健診センター1、フィットネスジム1、助産所1、
移送便利サービス1(移送事業おかげさまみなみ)
ツーリスト1、院内保育所、総合事業、本部、協同・夢プロジェクト、
就労継続支援B型)

3, 南医療生協のまちづくり実践

おたがいさま運動の取り組み

- ①「おたがいさまシート」の活用
- ②「おたがいさまの家」のたちあげ

形どおきのせっかいで送るくらしの悩み

おたがいさまシート

南医療生協南陽支部

どなたのより事かと思っていて、どんなお助けを希望しているのかを具体的に記入しましょう
 記入方法はホームページのダウンロードページやお問い合わせ先へお電話かFAXでお知らせ下さい
 受付時間 平日午前9時～午後5時、お電話は24時間受付です。お電話は日本語のみです。
 返信される方は本館フタ内1～11、電話番号お問い合わせセンターへお電話下さい。対応される方は月～日

1. 今回の使用目的	<input type="checkbox"/> お問い合わせの依頼	<input type="checkbox"/> 経過報告	<input type="checkbox"/> 結果報告
2. 困っている方は	氏名	性別	TEL
3. 困っている内容	氏名	性別	TEL
4. 困っていること	内容		
5. 困っている人の状態	内容		



昨年4/1オープンの星崎ブロックの「おたがいさまの家イエローハウスだんらん」

おたがいさまシートの活用

「困りごと」「お願いごと」などを書いて、地域ささえあいセンターに持参するか、FAXすればOK



班・支部・事業所が対応



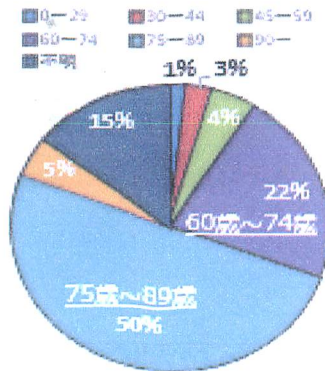
解決率は90%

おたがいさまシート

件数：1026件 解決率：90% (2017.10.11)

性別	
男性	39%
女性	61%

50%以上が75歳以上の後期高齢者の困りごとです (2017年～2018年)



困りごとの内容	
くらしの不安	47%
身辺改善	25%
受診・治療	11%
趣味に関して	10%
情報が欲しい	8%

「おたがいさまシート」実際の取り組みの場面①



透析患者さん宅の片付け



往診患者さん見守り訪問

「おたがいさまシート」実際の取り組みの場面②

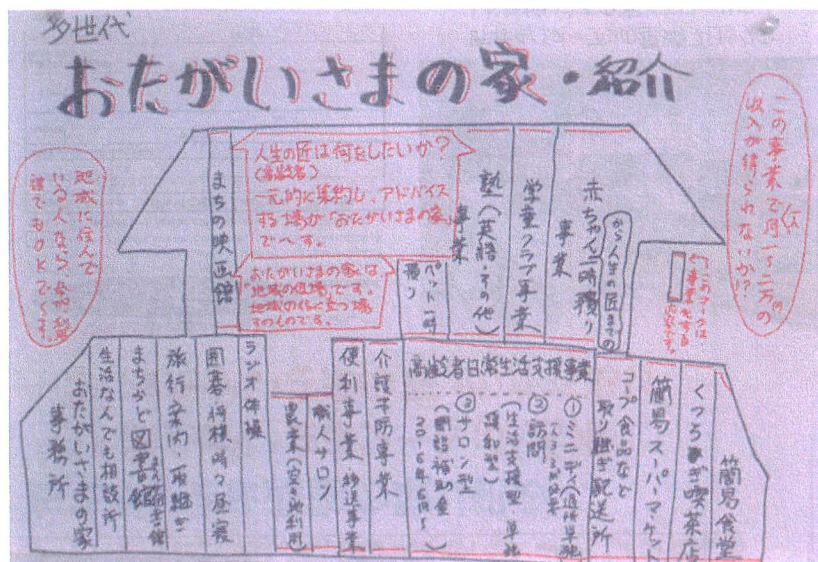


ゴミ屋敷のかたづけ



「スーパーが閉店して困った」の声から
移動販売車の市場が定期開催。

おたがいさまの家・概念図



(2) 「おたがいさまの家」づくり

【原則】 (組合員が運営)

- ① NPO登録で医療生協から独立
- ② 空き家活用～資金はすべて組合員
- ③ 総合事業を展開 (自治体と契約)
ミニデイ、訪問、サロン
- ④ 事業は何でも工夫して実行
- ⑤ やがて、年金にプラス1万円～を上乗せ

おたがいさまの家・5カ所で展開



2017年3月オープンおたがいさまの家・みなあんな (名南ブロック)

おたがいさまの家・5カ所で展開



2016年4/1オープンの「おたがいさまの家イエローハウスだんらん」(星崎ブロック)

2016年11月オープン
おたがいさまの家・いっぶく(豊明南支部)
開所式には豊明市長も参加。

おたがいさまの家・5カ所で展開



2015年11月オープンさるなかとんなTOTO(瀬戸支部)

2016年8月オープン「池上台ハウス」
(桃山ブロック) 麻雀が人気

医療生協の「おたがいさま運動」の意義

〈公共には2つの考え方がある〉

① 上からの公共 (国、自治体、保険)

→ 画一的だが、しっかりしている制度

② 下からの公共 (地域、市民 = 市民自治)

→ 個別的で多様性

があるが、一人ひとりの市民の善意による

これからは①も大切だが、②も、自ら作っていくことが大切。やがては①も市民がコントロールする。

〈事例〉生活保護をめぐる対応、①と②ではどう違うか？

「良い医療・良い介護」とは何か？

① 社会的な水準が確保されている

② 不必要なことは行なわない

③ 納得と同意に基づいている

④ 地域に「ささえあい・たすけあいのネットワーク」がある

まとめ

地域で力を合わせて、
地域力(協同の力)を高めて、
長生きを喜べる まちづくりを
やれるところからすすめていきます